

英字新聞の読み方 基礎編その3

P a r t 7

例文 7

The gathering was attended by 20 students who came to hear from and exchange views with child-rearing fathers, who have come to acquire the nickname "ikumen" — a term coined by the Hakuhodo advertising agency, combining "ikuji" (child-rearing) and men.

(カンドころ) この例文には **who** が二つありますが、カンマなしの **who** とカンマ+**who** です。ある文法書では、「関係代名詞には、①先行詞をうしろから限定・制限する用法（限定用法）と、②先行詞について説明を補足・追加する用法（継続用法）の2つの用法がある」となっています。①の例は、**He is a Japanese who can speak English.**（彼は、英語を話せる日本人です）。②の例は、**He is a Japanese, who can speak English.**（彼は日本人です。しかし英語が話せます）と、継続用法（非限定用法）で、その日本人のことを補足説明しています。このカンマ+**who** の形が英文記事にはよく使われます。

(語い) **the gathering** 集会、**attended** 出席した、**who came to hear from** ～から（話を）聞くために来た（学生たち）、**(to) exchange views with** ～と意見を交換するため、**child-rearing fathers** 子育ての父親たち、**have come to acquire** ～を得るようになった、**the nickname "ikumen"** 「育メン」というあだ名、**a term (which is) coined by** ～による造語、**advertising agency** 広告代理店、**combining** 合成されて、

(前から順に訳すと) その集会は、20 人の学生が参加した、その学生たちは子育てをしている父親たちから話を聴き、意見を交換するために来た、しかもその父親たちは「育メン」というあだ名を得るようになった、その言葉は広告代理店の博報堂によって造語された、「育児」とメン（男）を合成されて。

カンマ+**which** の訳し方

which は、前に置かれた語（物）を説明するための関係代名詞ですから、**and it**（そして、それは）と置き換えることができます。